



広報 もりよし

発行編集・森吉町役場企画開発課
印刷所・米内沢中央印刷所

No. 217

1976. 2. 14

第11回阿仁部小学校スキー大会

米内沢が総合優勝

前田は4位



(回転競技・旗門20本の難関)



(表彰式.....)

森吉町教育委員会、郡市
学体連主催の第十一回阿仁
部小学校スキー大会は、二
月一日午前九時三十分から
米内沢スキー場で開かれま
した。晴天にめぐまれ家族
づれなど二千人をこえる応
援で賑わいました。

(成績は次のとおり)

男子

△五年距離(四キロ)
①森川美智男(前田) ③赤
石保(米内沢)

△六年距離(四キロ)
①金田博文(米内沢)
△五年回転(三百四十メートル)
②金田隆志(米内沢)
△リレー

①米内沢(鈴木良二、木村
善春、庄司傑、金田博文)
△学校対抗

①米内沢63点④前田
女子

△五年距離(二キロ)
①古倉孝子(前田) ②松岡
浪江③大川裕美子

△六年距離(二キロ)
①柴田はるみ(米内沢)
△五年回転(三百メートル)
①松橋隆子(米内沢)

△六年回転
②吉田スミ子(森吉)
△リレー

②米内沢(柴田はるみ、佐
藤浩子、松岡浪江)

△学校対抗
①米内沢63点②森吉

総合

①米内沢百三十一票②阿仁
合七十五票③大阿仁七十三

住民登録人口

昭和51年1月末現在

人口	
男	5,484 (-5)
女	5,960 (-5)
計	11,444 (-10)
世帯数	2,778 (+2)

点④前田⑤鷹巣西四十七点
⑥小沢田四十六点。



町民スキー大会は

2月29日に

五十年年度の町民スキ
ー大会は、二月二十九
日(日)前田焼山スキ
ー場で、行われます。
当日は、午前九時開
会式の後、直ちに競
技開始、午後三時頃に
終わる予定。

小学校三年以上、中
学校一般を対象とし、
距離、回転、小学生の
リレー、一般のソリ競
技もあります。

くわしくは、後日チ
ラシ等でお知らせしま
すので、お見逃しので
いように。

町民税の申告相談を 県民税のご利用ください

三月十五日は、町民税等の申告期限ですが、税務係では皆さんの手数をふくため、次のように、申告の受付をします。申告をしない、各種控除が認められないので、税負担が多くなります。必ず相談日においでください。当日都合の悪い方は、別の会場を利用するなどして、申告もれないよう、ご注意ください。

◎申告に当たり、次のことをよく読んでください。
一、昭和五十年中に、十万元以上の所得のある人は、
二、営業所得(商品販売、製造、修理、建設、サービス業)のある人は、毎月の売上高などを正しく申告してください。
三、その他の所得(大工、左官、指物師、出かせぎ等)のある人は、年間の収入高を正しく申告してください。

所得税の申告は お早め

昭和五十年分所得税の確定申告と納税の受付は、二月十三日からです。確定申告をしなければならぬ人は、五十年中の所得金額の合計額が、基礎、配偶者、扶養者控除等の所得控除の合計額より多い人、また、給与以外の所得が二十万円を超える人(例えば、勤め



たばこは
町内から
買いましょう

巡回相談日

- (米内沢地区)
二月十六日 本城上、十七日 本城下、十八日 荒町、十九日 町屋、二十日 大沢、中野田、二十一日 長下、滝ノ沢、二十三日 松菜、米畑、二十四日 寄延、二十五、二十六日 浦田、二十七日 根小屋、三月一日 向本城、二日 鶴田、四日 大沢、五日 白坂、六日 横町、本丁、八日 学校通り、九日 新丁裏町、十日 大杉、御嶽(米内沢、本城)、十一日 大町、十二日 川向、駅前十三日 新町下十五日 新町上。
(前田地区)
二月十六日 桂瀬、十七日 大谷、柏木、十八日 五味堀、十九日 神成、二十日 新屋布、羽根川、止、二十一日 平里、二十三日 平田、湯ノ岱、二十四日 坂、六日 横町、本丁、八日 学校通り、九日 新丁裏町、十日 大杉、御嶽(米内沢、本城)、十一日 大町、十二日 川向、駅前十三日 新町下十五日 新町上。

統合中の通学問題など

＝町長と語る会＝



町婦人団体連絡協議会の主催による町長と語る会が、一月二十四日午前九時三十分から、役場会議室で開かれました。

安定供給めざし

東北電力と懇談会

年々増加する電力の安定供給のための、森吉町と東北電力鷹巣営業所との懇談会が、一月二十三日役場会議室で開かれました。

電力側からは、鷹巣所長森吉出張所長など、町側からは三役、各課長等が出席し、電力側から、これから電力の見直しや森吉管内



の概況について説明をうけたのち懇談会に入り、町側から今後予想される需要について説明し、電力側から大口需要、電柱移転等の事前把握、タコあげや鯉のぼりなどの感電事故防止のため、広報等によるPRに協力してほしい旨の要望があり、町側から出来る限りの

等の人や、所得税の確定申告書を提出する人は、必要ありません。(給与所得のみでも災害、医療費等がある人は、申告してください。)

昭和三十九年分所得税の確定申告と納税の受付は、二月十三日からです。確定申告をしなければならぬ人は、五十年中の所得金額の合計額が、基礎、配偶者、扶養者控除等の所得控除の合計額より多い人、また、給与以外の所得が二十万円を超える人(例えば、勤め

協力を約束し、懇談会を終了しました。

出されました。
(イ)公立米内沢病院の医師不足、小児科に常勤の医師を。新築問題の経過など。
(米内沢婦人会)
(ロ)統合中学校に伴う、中学生の通学問題……(前田

婦人会)
(イ)農政の長期計画、前田地区の農政、農協の合併……(前田農協婦人会)
(ロ)保育施設の充実、通園バス、遊園地、保育料の軽減、三歳未満児の入園、幼児をもつ親の悩みを相談できるような施設がほしい。(米内沢婦人会)
……(更生保護婦人会)
◎町長答弁◎
(イ)一日おきに米でもらうようにする。大病院でも、常勤はなかなか容易でないが、出来るよう努力している。新築するには二十四億円ぐらいかかるので、当町では、毎年一億二千万円ぐらい負担しなければならなくなる。土地は、一万二千坪必要なので現在地では狭い。時間をかけて、他町村とも話し合っている。
(ロ)統合によりバス通学は五

百七十人ぐらい、汽車利用できる生徒は朝だけなのでバス三台で年間約二千万円を見込んでいます。グラウンドは広域で、セミナーハウスは五十一年度で、通学補助は五年度だけである。
(イ)地域差をなくしたい。合併は、今年中にめどをつけるように話し合っている。
(ロ)保育所を前中跡地に建てる。保育料は所得等により、無料から一万七、八千円までの段階があるが、町で補助して七千九百円におさえている。町費は千六百万円ぐらい出している。福祉バスは、前もって申込んでほしい。四月からは、専任の運転手を置きたい。

交通災害共済の
受付を開始

五十一年度の受付が二月一日から役場、前田支所窓口で行われております。万一の交通事故、災害に備えて、ぜひ一家そろってすぐ加入するようおすすめます。

納期限 二月二十八日
町税も、本年度最終納期

委託税額は9,875万円
50年度納税組合長会議

一月二十日午前十一時から前田公民館で、納税組合長会議を開催しました。町長のあいさつにつき、会議に入り、課長、担

限になりました。滞納者は早めに納付してください。

国民年金

こんなときには
必ず届け出ましょう

よく考えて
の繰上げ請求を

老齢年金は、一定の期間保険料を納めた人に、六十歳から支給されます。しかし、本人が希望すれば六十歳から六十四歳までの間なら、支給開始を繰り上げてもらうことができます。最近、この繰上げ請求をする人が目立って多くなりました。

しかし、ちょっと待ってください。……この繰上げ請求をすると、六十五歳から支給を受ける場合を百とすれば、大幅に減額されて次のように少ない割合の年金しか受けられません。

年齢	年金額
六十歳以上六十一歳未満	標準額の95%
六十一歳以上六十二歳未満	標準額の90%
六十二歳以上六十三歳未満	標準額の85%
六十三歳以上六十四歳未満	標準額の80%
六十四歳以上六十五歳未満	標準額の75%
六十五歳以上	標準額の70%

このようにみまると、病弱で早く年金を受ける必要がある場合を除いて、一般には六十五歳から、減額されない年金を請求されるのが、よいのではないでしようか。よく考えてください。

- ▼所得税の申告相談を次により行いますので、ご利用ください。
日時：三月三日午前十時三十分
場所：米内沢公民館
- 固定資産税 第四期

納税組合長会議

納税組合長会議……

納税貯蓄組合の概要

- 組合数：一四一組合
- 組合員：二、六三一人
- 世帯数：一、六四〇世帯
- 加入率：七一%
- 納税組合委託税額
- 町民税：二〇、〇一三、五五〇円、固定資産税：三一、四五五、七五〇円、軽自動車税：一、五九七、七三〇円、保険税：四五、六一、五二〇円



(納税組合長会議……)

当者が納期内納付の実施、納税組合の事務処理、五十年分納税組合決算、納税組合の概要などについて説明しました。この中で、納税組合員であっても滞納があれば、滞納処分も執行されること、また、組合に対する補助金も交付されないこと。保険税や軽自動車税は

毎月のように変更になるので、組合員との連絡を密にしてほしいこと。国民健康保険担当者からは、四十九年度決算状況、年度別歳入歳出決算状況、保険税について、事務連絡として、異動届の励行、保険証の取り扱いについて、高額療養費の支給について説明がありました。保険税については、五十一年度は、前年度の約五十%増となるなど、年々高くなる理由として、第一に医療費の値上げ。第二に老人医療無料化による対象者の受診率が高くなっていること。第三として高額療養費支給制度の実施による税負担の増(五十年分は前年度の約三倍の増になる見込みであること)第四に助産費の支給額の引き上げなどをあげました。

毎月のように変更になるので、組合員との連絡を密にしてほしいこと。国民健康保険担当者からは、四十九年度決算状況、年度別歳入歳出決算状況、保険税について、事務連絡として、異動届の励行、保険証の取り扱いについて、高額療養費の支給について説明がありました。保険税については、五十一年度は、前年度の約五十%増となるなど、年々高くなる理由として、第一に医療費の値上げ。第二に老人医療無料化による対象者の受診率が高くなっていること。第三として高額療養費支給制度の実施による税負担の増(五十年分は前年度の約三倍の増になる見込みであること)第四に助産費の支給額の引き上げなどをあげました。

郷土博物館

4

庄司穂軒

その2

十二月号に、前田の馬市を描いた大幅の下絵が現存していることを書きました...

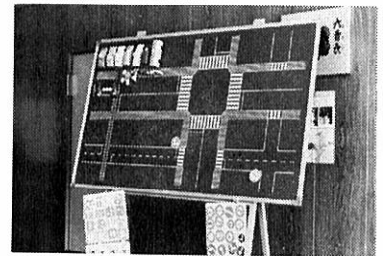
描かれた場所ですが、中央の建物が「物商店」...

秋元文書 残部僅少

大正九年作のもので、天井から床まで垂らして、まだあまる長さです...

先に発行した、町史史料編「秋元文書」は素人にもわかりやすいということ...

穂軒の下絵・前田の馬市(部分)



交通指導板セットを よい子に贈る

秋田県 共済農業協同組合連合会では、この度町内小学校(米内沢、浦田、前田、森吉)の児童の交通安全思想普及のための「交通指導板セット」を、教育委員会で各学校長にそれぞれ贈呈されました。

席上、米小校長が代表して、今後の無事故を誓い、感謝の意を表します。

いつでも学べる

保育通信講座

この保育講座は、乳児および幼児の保育に関する知識や技能を授け、資質の向上を図ると共に保育所などへの就職の際の特技となさうとするものです。

要な科目を教授することを目的としています。

受講資格

義務教育修了の女子であれば、年齢は問いません。

受講時期など

いつでも、どこでも受講できます。期間は六ヶ月。

学費一七、〇〇〇円

(二回分納制)。受講から修了までのテキスト代、指導費、関係諸経費等学習に必要ないっさいの費用です。

くわしいことは左記へ

東京都世田谷局私書箱七号(四一〇一七五一)

財団法人

日本学芸協会

あぶない!!

踏切事故に注意

次の踏切は、冬期間敷板を取りはずして車輛等の通行を禁止しています。事故のないようみんなで、気をつけましょう。

(踏切箇所)

向本城(合川米内沢間)

白坂(米内沢桂瀬間)

下前田(桂瀬阿仁前田間)

大岱(阿仁前田阿仁合間)



香典がえし

三〇、〇〇〇円

本丁 菅原 道雄

三〇、〇〇〇円

深渡 新林 好一

二〇、〇〇〇円

川向 佐々木邦夫

一五、〇〇〇円

大町 松田 栄悦

一五、〇〇〇円

浦田 石崎 タカ

寄付金

一三、五五八円

森吉縫製やまびご会一同

一、五〇〇円

新町子ども会一同

一、〇〇〇円

前田 宮野 栄直

お誕生おめでとう

慶弔だより 1月

金 智香子(秋雄) 御 嶽

桜田 梅香(豊彦) 本 城

鈴木 幸信(金治) 駅 前

佐藤 善樹(耕司) 松 栄

泉谷 光俊(俊一) 大 沢

金 孝則(義弘) 御 嶽

神成亜希子(民雄) 浦 田

近藤美由紀(泰裕) 新 町

片山 将紀(鶴隆) 駅 前

高田 勝弘(勝芳) 平 里

森川亜由美(勲) 新 屋敷

西根 早人(登) 前田駅前

戸沢 和寿(定光) 〃

清水 幸(一) 五味堀

織田 崇(博) 根森田

清水久美子(勇一) 五味堀

ご結婚おめでとう

稲毛 泰五 埼玉県

松橋 晴美 本 丁

桜田 清二 本 城

長田 茂子 合川町

武石 芳三 根小屋

富山 節子 鷹巣町

片岡 政幸 浦 田

片岡チカ子 浦 田

新林 久一 小 滝

鈴木 厚子 阿仁町

金沢 恵子 下羽立

高橋 睦男 鳥海村

藤島 久義 鷹巣町

蛭田 映子 新屋敷

ご冥福をお祈りします

松田 トメ(79) 大 町

菅原 キチ(81) 本 丁

石崎 政治(71) 浦 田

佐々木リツ(62) 川 向

木村 スエ(66) 新 町

武石 定治(66) 長 野

清水 司(0) 川 向

清水 一(0) 川 向

新林 雪子(28) 桂 取

三浦 広蔵(33) 羽根川

春日 伊助(72) 五味堀

(先月号のこの欄で、森川

タヨ(87)は森川タミの誤

りでした。訂正しておわび

します。